

京 都 大 学

第 27 号

	藤原公任の私撰集編纂 ……………	山下 文	(二)
	——『金玉集』『深窓秘抄』の配列と構成から		
	平安期歌謡研究における		
	顕昭著『袖中抄』の位置付け ……………	田林 千尋	(二一)
	『唐鏡』考(承前) ……………	森田 貴之	(三九)
	岩野泡鳴「日の出前」について ……………	王 憶雲	(五五)
	——田山花袋・国木田独歩との関係をめぐって——		
	『蒙求和歌』第三類本 本文(二)——四季部 ……………		(六七)
	小山 順子・竹島 一希・葛 清行・中島 真理		
	濱中 祐子・森田 貴之・山中 延之		
	豫楽院 近衛家熙公年譜稿(五) ……………	緑川 明憲	(九九)
	平成二十三年度 京都大学国文学会 研究発表要旨 ……………		(一一三)

前々号(第25号) 目次

神楽歌「明星」の解釈について

——神楽歌「明星」を題材に詠まれた和歌から—— 田林 千尋

『俊頼髓脳』における有間皇子の説話

——岩代の結び松をめぐる——

Kaoru N. Villa

〈谷崎源氏〉考(一)

——『潤一郎新訳源氏物語』愛蔵本における改訂に関する調査報告——

中村 ともえ

三嶋 潤子

〈翻刻〉陽明文庫蔵伝為相筆『古今和歌集』

校合 清輔本勘物

舟見 一哉

慶長九年九月和漢千句

翻刻と解題

楊 昆颯

中村 健史

豫楽院 近衛家熙公年譜稿

緑川 明憲

京都大学
附属図書館蔵

菊池三溪自筆稿本目録(一)

福井 辰彦

京都大学国文学会 研究発表要旨

ロドリゲス大文典クロフォード家本について

小鹿原 敏夫

前号(第26号) 目次

芥川文学の変容

田鎖 数馬

〈谷崎源氏〉考(二)

——『潤一郎新訳源氏物語』愛蔵本における改訂に関する調査報告(続)——

中村 ともえ

三嶋 潤子

〈谷崎源氏〉考(三)

——『潤一郎新訳源氏物語』愛蔵本における改訂に関する調査報告(補)——

中村 ともえ

豫楽院 近衛家熙公年譜稿

緑川 明憲

京都大学
附属図書館蔵

菊池三溪自筆稿本目録(三)

福井 辰彦

平成二十二年度 修士論文要旨

ロジュニヤイ『日本語速習』の著者と出典について

Albeker András

芥川龍之介「切支丹物」の材源(二)

——『さまよへる猶太人』——

須田 千里

投稿規定

- 一、本誌は、投稿資格を設けることなく、国語学・国文学に関する論文を広く募集します。
- 一、投稿論文は四百字詰原稿用紙にして四十枚（本誌の頁数で十二頁）以内とし、これを超過した場合、実費をご負担いただきます。
- 一、原稿の採否は査読委員会が決定いたします。採否の問合せにはお答えしないことを原則といたします。
- 一、掲載された論文は原則として京都大学学術情報リポジトリにその全文を公開します。
- 一、原稿の締切は毎年二度、七月・一月の末日とします。
- 一、ワープロを使用した場合は、ソフト名（機種）・四百字詰原稿用紙に換算した原稿枚数を明示の上、電子媒体と印字した原稿を同封してお送りください。電子媒体と印字した原稿は返却いたしません。
- 一、四百字詰原稿用紙二枚程度の要約文を添付してください。
- 一、校正は原則として再校までとします。
- 一、論文掲載の場合は本誌三部を贈呈いたします。それ以上の本誌・抜刷については実費を申し受けます。
- 一、宛先は以下の通りとします。
〒六〇六―八五〇一 京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科国語学国文学研究室内「國文學論叢」編集部

平成二四年三月三十一日 印刷
平成二四年三月三十一日 発行

京都大学國文學論叢 第二七号

編集発行者

京都大学大学院文学研究科
国語学国文学研究室内
「國文學論叢」編集部
〒六〇六―八五〇一
京都市左京区吉田本町
電話 〇七五―七五三一―八二四

印刷者

京都市南区吉祥院池ノ内町10
明文舎印刷株式会社

表紙題字『易林本節用集』より

（京都大学文学部蔵慶長板）